日本農福連携学会 第2回大会 実践者座談会&シンポジウム

2026年 12月13日(日)

実践者座談会　10:30▸12:30
シンポジウム　13:30▸16:45

・座長解題・実践報告
・パネルディスカッション・座長総括

12月12日(土)午後から
ミニシンポジウムも予定しています

テーマ 農福連携における人の成長

農福連携では、作業者が農作業を通して自信を回復する、自分らしさを取り戻す、知能を含む精神機能が向上する、他者との関係が深まる、社会性が身に着く、といった効用が報告されている。また、作業者だけでなく、支援者にとっても喜びや学びがあり、お互いに、生涯を通して成長する機会が生まれている。本シンポジウムでは、農作業に取組む人、支援する側の人、両者の成長についてのお話を伺い、農福連携を通して人にみられる様々な効用を「人の成長」という切り口から参加者と共有していきたい。

会場 神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス

ポートライナー
「みなとじまキャンパス駅」
より西へ徒歩6分

アクセスは
こちらから

申込み

- 大会参加の申し込みは、右のQRコードの申込フォームよりお願いします。
- 大会当日は学内の食堂やコンビニは使用できませんので、昼食は各自で持参ください。



- 大会長　豊田正博（兵庫県立大学）
- 副大会長　菊川裕幸（神戸学院大学）

- 問合せ　副大会長 菊川裕幸
  E-mail ag19041@s.okadai.jp
- 詳細は日本農福連携学会のWebサイトをご覧ください。



●大会長



豊田正博
兵庫県公立大学法人 兵庫県立大学大学院
緑環境景観マネジメント研究科
客員教授

●シンポジウム登壇者



農業高校で学ぶ「農福連携」
農業科目「生物育成」
「地域資源活用」の視点から

久保田豊和
NPO法人しずおかユニバーサル園芸ネットワーク 代表
元 静岡県立田方農業高等学校 校長



農作業、フォイヤーシュタイン、
ブレインジムと夢語りを組合わせた
夢育て1.0による人の成長

前川哲弥
㈱夢育て 代表取締役
NPO法人ユメソダテ 理事長



農業生産地現場における刑を
終えた人と地域一体の成長

新井利昌
埼玉福興㈱ 代表取締役



植物とのつながりが、
人と人とのつながりを育む

石神裕美子
NPO法人たかつき 事業本部長

●コメンテーター



作業療法の視点から

鈴木孝治
金城大学医療健康学部作業療法学科
大学院総合リハビリテーション学研究科
教授



園芸療法の視点から

菊川裕幸
神戸学院大学現代社会学部
現代社会学科 准教授

農福連携の実践家や研究者と交流してみよう！